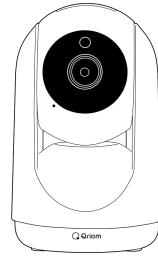


## 取扱説明書(保証書付)

みまもりカメラ  
WATCH & TALK  
QIP-C01(W)

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分に生かして正しくご使用ください。

また、本取扱説明書には保証書が添付されています。紛失されるのないよう大切に保管してください。

## 1. 本製品の紹介

## 本製品の用途と機能

本製品は、Wi-Fiネットワークに接続し、スマートフォンアプリを使用して外部から本製品の映像や音声を視聴することができる、みまもりカメラです。

本製品にはマイクとスピーカーが内蔵され、スマートフォン側と本製品(カメラ)側で通話を行うことができます。

動体や人体形状を認識し、異常のお知らせをスマートフォンアプリに通知することもできます。さまざまな用途に役立ちます。

- 防犯カメラとして
- 外出中のペットのみまもりカメラとして
- ごとの外出・帰宅確認に
- 眠っている赤ちゃんのみまもりに

## ご注意

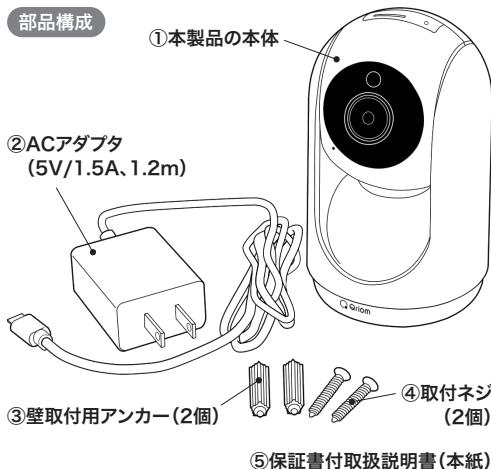
●本製品を使用するには2.4GHz Wi-Fiネットワーク環境が必要です。5GHz周波数には対応しておりません。

●本取扱説明書に記載の内容は、予告なく変更される場合があります。

●本製品は日本国外での使用はできませんのでご注意ください。

## 2. 本製品の構成

## 部品構成



## 3-1. 安全上のご注意

本製品をご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みいただき、機能を十分に生かして正しくご使用ください。本製品は日本の通信規格に適合するように作られています。日本国外での使用はできませんのでご注意ください。

本製品を正常に、また安全に使用いただくために、次のような場所への設置はしないようしてください。

- ホコリの多い場所
- 気化した薬品が充満する場所や、薬品に触れる場所
- 強い磁力を発生する装置のそば
- 高温になる場所
- 多湿になる場所

**△ 警告** この警告表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

**△ 注意** この注意表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的の損害の発生が想定される内容を示します。

## △ 警告

## 湿度の高い場所への取付禁止

お風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高い場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

## △ 注意

## 火気のある場所への取付禁止

本製品や附属の電源ケーブルを熱器具など発熱するものに近づけないでください。ケースカバーや電源ケーブルの被覆が溶け、火災・感電・故障の原因となることがあります。

## 高温多湿の場所への取付禁止

本製品を、直射日光の当たる場所、湿度の高い場所に設置しないでください。内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。

## △ 警告

## 家庭用電源以外の電源の使用禁止

AC100V家庭用電源以外の電源では絶対に使用しないでください。火災や感電の原因となります。また、差し込みが浅いと、発熱し火災の原因となります。

## 附属のACアダプタ以外の給電器の使用禁止

附属のACアダプタ以外の給電器は絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

## 附属のACアダプタの取り扱い

附属のACアダプタを分解・加工、他の製品への転用は絶対に行わないでください。ACアダプタのケーブル部分を無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重量物を載せたり、加熱したりしないようにしてください。ACアダプタの損傷につながり、火災や感電の原因となります。

## ぬれた手での操作禁止

ぬれた手でACアダプタの抜き差しをしたり、本製品の操作をしたりしないでください。感電の原因となります。

## △ 警告

## 本製品の改造禁止

本製品を分解・改造しないでください。火災や感電の原因となります。

## 水ぬれ禁止

本製品に水が入ったり、ぬらすことのないようご注意ください。

## 異物侵入注意

本製品の上に植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。異物が侵入し、火災や感電の原因となります。

## 3-2. セキュリティに関するご注意

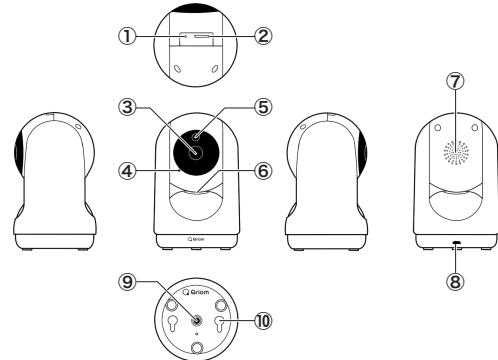
## 設置とプライバシー

本製品を設置し、ご利用になる際には、モニタ対象のプライバシーを十分ご検討の上行ってください。

## Wi-Fiネットワーク機器のセキュリティ

Wi-Fiネットワークは電波を利用して無線通信を行います。そのため、十分なセキュリティ対策を行わないと、電波の届く範囲において外部からの不正アクセスを受ける可能性があります。本製品及びスマートフォンアプリは、通信を暗号化してセキュリティ対策を行っていますが、ご利用の際にはWi-Fiアクセスポイントをはじめとした機器のセキュリティについてしてください。

## 4. 各部の名称と機能



名称	説明
①カメラ設定リセットホール	カメラ設定をリセットするときに、クリップなどでこのホールの奥にあるボタンを長押しします。
②microSDカードスロット	録画のためのmicroSDカードをここにセットします。
③レンズ	カメラの撮影レンズ部です。
④内蔵マイク	内蔵マイクです。ここで集音した音声をスマートフォンアプリで聞くことができます。
⑤明暗センサ	ここで明暗を検知し、撮影モード自動切り替えを行います。
⑥レンズ遮蔽部(プライバシーモード時)	プライバシーモードにすると、レンズ部がここに格納・遮蔽されます。
⑦内蔵スピーカー	内蔵スピーカーです。スマートフォンアプリから話した音声がここから聞こえます。
⑧USB電源コネクタ	電源ケーブルの本体側コネクタです。
⑨三脚ネジ穴	1/4インチネジの一般的なカメラ用雲台にセットすることができます。
⑩取付ネジ(附属)用スロット	壁などにネジ(附属)で取り付ける際に利用します。

## 5. カメラを接続する

## ご注意

- カメラを設定・接続するためにはWi-Fiネットワーク環境が必要です。Wi-Fiネットワーク環境を事前にご確認ください。
- スマートフォンアプリの画面は予告なく変更する場合があります。
- スマートフォンアプリの画面は、ご利用のスマートフォンのOSにより若干異なる場合があります。

## 1. アプリのダウンロードとインストール

## お使いのスマートフォンで「WatchTalk」アプリをダウンロードし、インストールします。

- 下記のQRコードをスマートフォンでスキャンして、ダウンロードページにアクセスします。



●QRコードをスキャンできない場合は、GooglePlayやAppStoreで「WatchTalk」を検索してください。

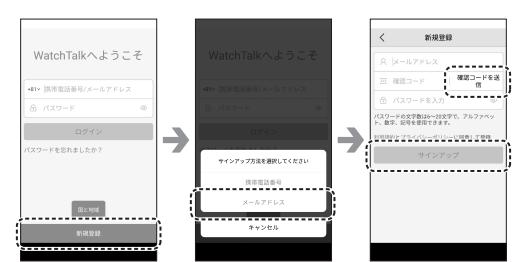
## 2. アプリの起動と新規ユーザー登録

## 「WatchTalk」アプリを起動して、新規ユーザー登録を行います。

- まず、スマートウォッチのGPS(現在地)機能をオンにします。
- アドバタイズの権限を尋ねる画面がいくつか表示されます。「許可」をタップして進んでください。
- ウェルカム画面を左にフリックして進んでください。3つの画面で、「今すぐ始める」をタップしてください。



- 「新規登録」を選択し、メールアドレスを入力します。「確認コードを送信」をタップして、入力した宛先に「確認コード」を送信し、確認コード(6桁の数字列)を入力したら、任意のパスワードを入力します。
- 利用規約とプライバシーポリシーをご覧いただき、同意いただいたうえで「サインアップ」ボタンをタップして新規登録します。



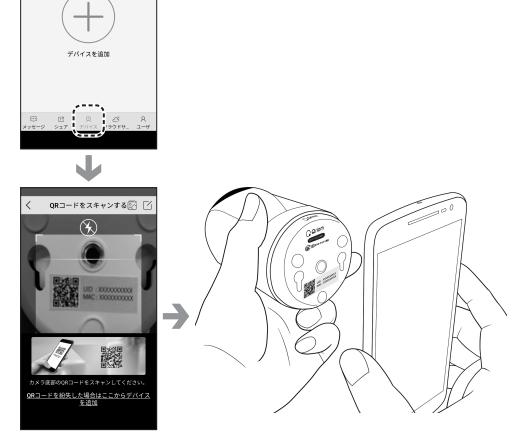
## 3. カメラの登録

## 本製品(カメラ)を電源につなぎます。

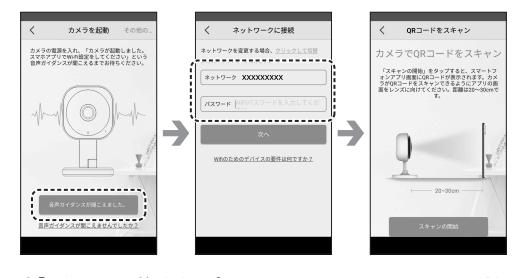
- ACアダプタを家庭用コンセントに差し込み、本製品と接続します。電源スイッチはありません。電源に接続すると電源はオンになります。
- カメラの電源がオンになると、レンズ部分が動作確認のために回転を始めます。動作確認後、レンズ部分は停止します。

## 「WatchTalk」アプリに本製品(カメラ)を登録します。

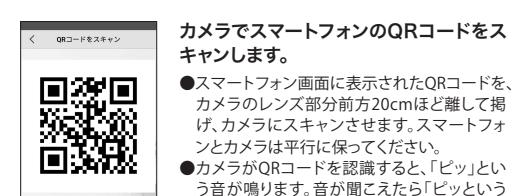
- アプリの下部メニューから「デバイス」を選択し、「デバイスを追加」をタップします。
- 「QRコードをスキャン」画面で、カメラ底部に貼付されているQRコードをスキャンします。



- カメラが起動すると音声ガイダンスが流れます。「音声ガイダンスが聞こえました。」をタップして、カメラを接続するWi-Fiネットワークの情報を入力します。

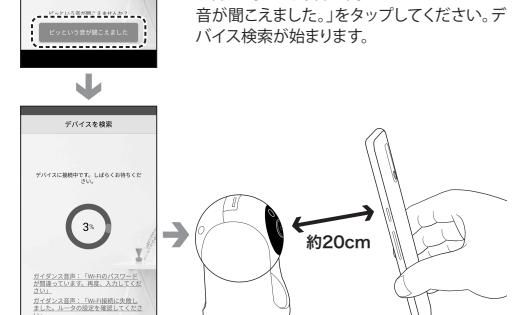


- 「スキャンの開始」をタップして、スマートフォンの画面にQRコードを表示させます。



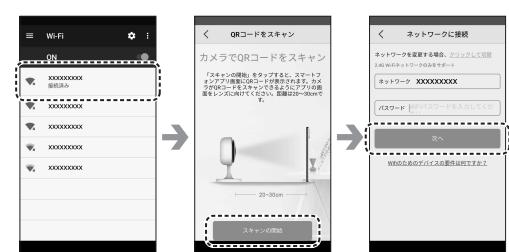
## カメラでスマートフォンのQRコードをスキャンします。

- スマートフォン画面に表示されたQRコードを、カメラのレンズ部分前方20cmほど離して掲げ、カメラにスキャンさせます。スマートフォンとカメラは平行に保ってください。
- カメラがQRコードを認識すると、「ピッ」という音が鳴ります。音が聞こえたら「ピッ」という音が鳴りました。」をタップしてください。デバイス検索が始まります。

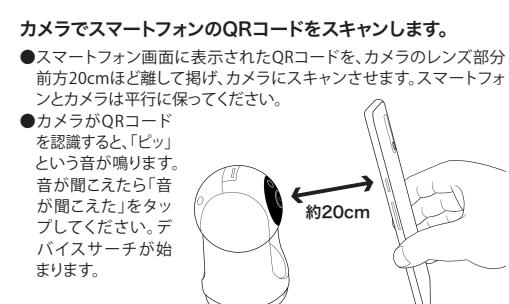


## 本製品(カメラ)を電源につなぎます。

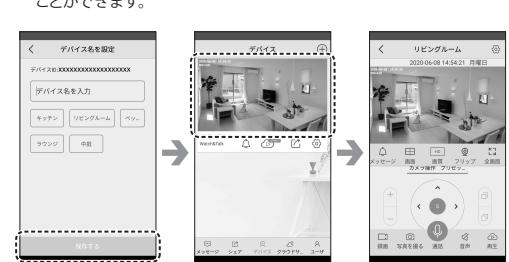
- ACアダプタを家庭用コンセントに差し込み、本製品と接続します。電源スイッチはありません。電源に接続すると電源はオンになります。
- カメラの電源がオンになると、レンズ部分が動作確認のために回転を始めます。動作確認後、レンズ部分は停止します。



- スマートフォンが、利用するWi-Fiネットワーク(2.4GHz)に接続していることを確認し、「スキャンの開始」をタップします。Wi-Fiネットワークを確認後、「次のステップ」をタップして、スマートフォンの画面にQRコードを表示させます。



- スマートフォン画面に表示されたQRコードを、カメラのレンズ部分平行に保ってください。
- カメラがQRコードを認識すると、「ピッ」という音が鳴ります。音が聞こえたら「ピッ」という音が聞こえました。」をタップしてください。デバイス検索が始まります。
- デバイス(カメラ)が見つかったら、「追加」をタップしてカメラを追加します。
- カメラが追加されると、カメラの名称を設定することができます。設置した場所がわかるように名称を入力してください。
- スマートフォンアプリは、最大4台までデバイス(カメラ)を追加することができます。

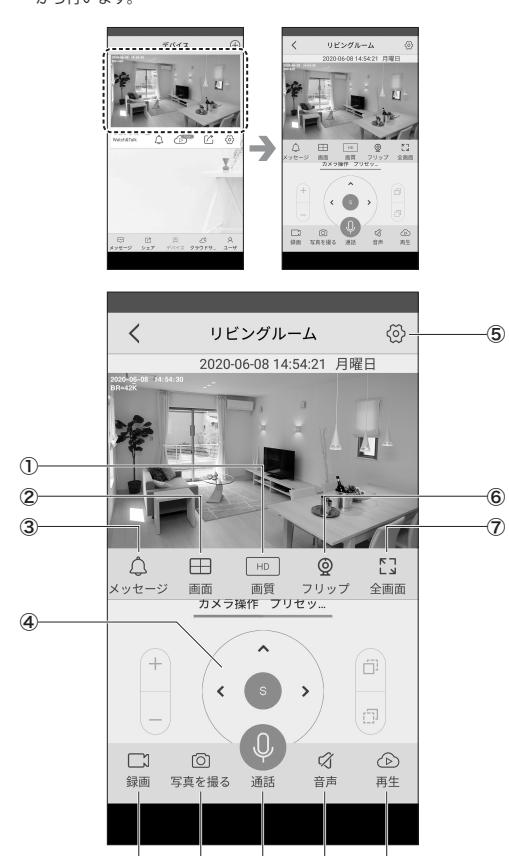


## 6. カメラの基本操作

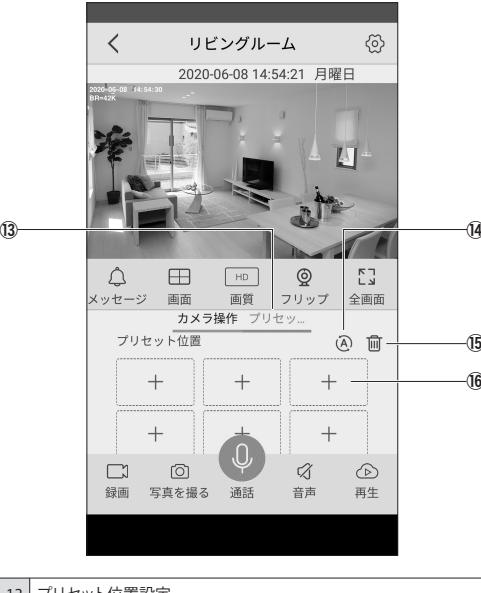
## カメラの操作

## カメラの基本操作

- カメラの基本的な操作はスマートフォンアプリ「WatchTalk」の画面から行います。



- |    |                              |
|----|------------------------------|
| 1  | 画質切替                         |
| 2  | 画面切替(分割/個別画面の切替・カメラ4台まで登録可能) |
| 3  | アラートメッセージを参照                 |
| 4  | レンズ操作【パン(上下回転)/チルト(左右回転)】    |
| 5  | デバイス設定                       |
| 6  | カメラを逆さまに設置するときの画面上下反転        |
| 7  | 全画面表示                        |
| 8  | スマートフォンに録画                   |
| 9  | 静止画撮影                        |
| 10 | マイクをオン                       |
| 11 | カメラスピーカーのオン/オフ               |
| 12 | 録画を視聴                        |



13	プリセット位置設定
14	自動巡航モード(あらかじめ登録した最大6か所を自動巡航)
15	プリセット位置登録の削除
16	プリセット(監視対象)位置登録 ※最大6か所 ここでタップすることで素早くレンズを登録箇所に移動することができます

## 7. アプリの設定

### アプリの設定

#### アプリの設定画面

- アプリの「設備」画面から、歯車アイコンをタップすると設定画面に進みます。



#### ①カメラ名称

ここからカメラの名称を変更することができます。

#### ②クラウド

クラウド録画サービスをここで購入することができます。  
(2020年8月対応予定)

#### ③記録と保存

録画と保存の設定をここで行います。

#### ④アラート管理

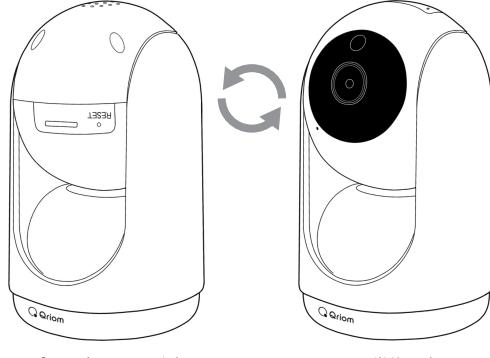
各種アラートのオン/オフ設定を行います。

#### ⑤動体追跡

動くものを追いかけ撮影する「動体追跡」の設定を行います。

#### ⑥プライバシーモード

プライバシーモードをオンになると、レンズ部分が物理的に遮蔽され、マイクとスピーカーもオフになります。



#### ⑦赤外線設定

環境の明るさに応じて通常撮影と赤外線暗視撮影を切り替える設定です。

#### ⑧時間設定

デバイス(カメラ)のタイムゾーンを設定します。

#### ⑨通話設定

スマートフォンアプリとカメラ側との通話設定を行います。

#### ⑩デバイスの接続ネットワーク

カメラが接続しているネットワークを確認することができます。

#### ⑪デバイスのパスワードを変更する

デバイス(カメラ)へのアクセスパスワードを変更する設定画面です。

#### ⑫LAN情報

カメラがWi-Fiネットワークに接続している場合、その接続情報を表示します。

#### ⑬ファームウェアのバージョン

カメラのファームウェア(制御ソフトウェア)のバージョンを表示します。

#### ⑭デバイスを再起動する

ここでタップするとデバイス(カメラ)が再起動します。カメラの各種設定情報は保持されます。

#### ⑮工場出荷状態にリセット

デバイス(カメラ)の設定を工場出荷時の状態に復元します。

#### ⑯デバイス削除

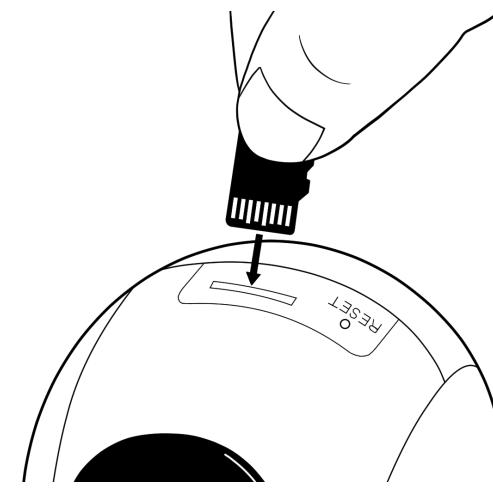
アンドロイドデバイス(カメラ)のバインド(登録)を解除します。

## 8. 録画設定

### microSDカードへの録画

#### microSDカードスロットにカードをセットする

●カメラ上部のカードスロットにmicroSDカード(別売・最大128GBまで対応します)をセットしてください。



#### スマートフォンアプリでの録画設定

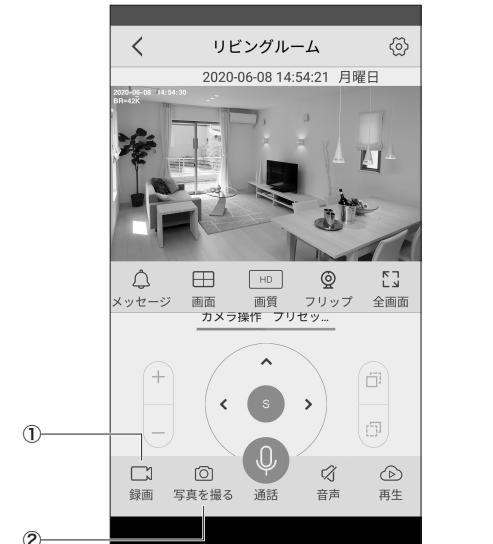
●スマートフォンアプリの「デバイス」メニューからカメラの歯車アイコンをタップして「デバイス設定」画面を開きます。「録画とストレージ」をタップすると録画設定ができます。



#### スマートフォンへの録画

スマートフォンに録画やキャプチャー画像を保存することもできます。

●カメラ操作画面左下のアイコンをタップして録画します。



#### 1 スマートフォンに録画します。

アイコンをタップすると録画が開始し、もう一度タップすると録画を停止します。

#### 2 アイコンをタップすると映像を撮影し、スマートフォンに保存します。



●保存した録画や画像ファイルは、ユーザ画面の「マイアルバム」から見ることができます。

## 9. カメラを共有する

本製品は、そのカメラのオーナー(所有者)が、映像の視聴やカメラの操作権限を別ユーザーと共有することができます。

アプリの機能では、20ユーザーまで共有できますが、複数ユーザーが同時に視聴するとネットワーク速度を圧迫しますので、同時視聴は3ユーザーまでに留めることをおすすめします。

カメラのオーナーユーザ(カメラのマスターユーザ)側と共有ユーザー(共有してもらうユーザー)側の双方で設定操作が必要になります。ここでは、双方の操作を分けて説明します。

#### 共有ユーザー側の操作

●アプリを起動し、メニューから「ユーザー」を選択し、共有ユーザーのQRコードを表示します。



#### マスターユーザ側の操作

●アプリを起動し、メニューから「シェア」を選択し、「友だちを追加」ボタンをタップして共有してもらう人のQRコードをスキャンします。



#### 共有ユーザー側の操作

●アプリにデバイス(カメラ)共有の招待メッセージが到着したら、「同意する」をタップします。これで共有してもらう側の操作は完了です。



#### マスターユーザ側の操作

●アプリに、共有される側が同意した旨の通知が到着します。これで共有操作は完了です。



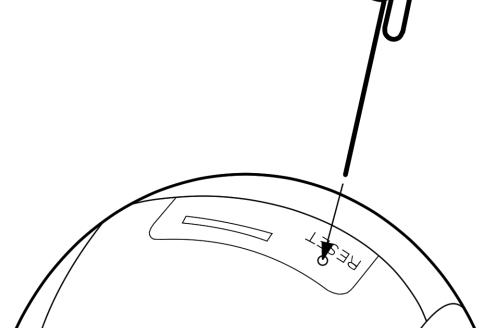
## 10. カメラ設定のリセット

### カメラの設定をすべてリセットする

これまでご使用になっていたアプリのユーザーを変更したい場合や、これまでと異なるネットワーク環境でお使いになりたいときに、カメラの設定をリセットすることができます。

●本体上部の「カメラ設定リセットホール」の奥にあるスイッチを、伸ばしたクリップ等で長押しし、「リセットが完了しました」という音声が聞こえたらスイッチから離してください。

※強く押し込むと破損の原因になりますのでご注意ください。



## 11. 製品仕様

カメラ撮影	
画素数	200万画素
センサー	1/2.9" CMOS
夜間撮影	赤外線 LED 6個搭載 撮影可能距離～8m
インターホン	8/4Ω 2Wスピーカー内蔵
マイク	直径6mm SN比42dB アナログマイク
コーデック規格	
ビデオ圧縮規格	264+
画像出力	
最大解像度	1920 × 1080
ネットワーク機能	
アラート機能	動体検出・越境検出・設定エリア内検出・人体検出(人型検出)
カメラ回転機能	
回転範囲	左右:350°/上下:180°(レンズ遮蔽部によるケフレのない映像を得られる範囲:120°)
一般仕様	
Wi-Fi	内蔵2.4G Wi-Fiアンテナ
SDカードコネクタ	microSD型 最大128GB(別売)
電源	5V/1.5A
動作環境	-10°C～50°C / 30%～80%RH
本体寸法	高さ118 × 幅71.8 × 奥行き71.0 mm
質量	約185g
認証	CE FCC IC

## 12. 故障かな?と思ったときは

### 電源を確認

ACアダプタが、コンセントや本体から外れていないか確認してください。

### Wi-Fiネットワークを確認

ネットワーク状況が正常かどうか確認してください。

### カメラの再起動

電源ケーブルを抜き差しすることでカメラを再起動することができます。なお、再起動後も設定情報は消去されません。

### カメラのリセット

カメラのリセットを行うと、設定情報はすべて消去され、工場出荷時の状態に戻ります。操作については、「10.カメラ設定のリセット」をご覗ください。